

市議会だより 第151号



日本スロージョギング協会認定アドバンスインストラクターの木村 猛さん

もくじ

- 第3回定例会で審議した議案とその結果など …P2～P3
- 市政に反映、皆さんの声（一般質問） …P4～P12
- 各委員会の議案等の審査結果、議会のうごきなど …P13～P15
- こども議会体験会参加者募集、人事案件など …P16～P17
- インタビュー、編集後記 …P18



令和6年 第3回（9月）定例会

9/3～9/26 24日間

本定例会では、条例の制定、条例の一部改正、令和6年度一般会計補正予算など、18件の議案について審議を行い、次のとおり決定しました。

■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第 65 号	日田市みどりの給付型奨学金に関する条例の制定について	原案可決（全会一致）
議案第 66 号	日田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	//
議案第 67 号	日田市国民健康保険条例の一部改正について	//
議案第 68 号	財産の取得について	//
議案第 69 号	損害賠償の額の決定について	//
議案第 70 号	大分県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	原案可決（多数）
議案第 71 号	専決処分（令和6年度日田市水道事業会計補正予算（第1号））の承認について	原案承認（全会一致）
議案第 72 号	専決処分（令和6年度日田市下水道事業会計補正予算（第1号））の承認について	//
議案第 73 号	令和6年度日田市一般会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
議案第 74 号	日田市教育委員会委員の任命について	原案同意（全会一致）
議案第 75 号	日田市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	//
議案第 76 号	人権擁護委員の推薦について	//
認定第 1 号	令和5年度日田市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査（全会一致）
認定第 2 号	令和5年度日田市公営企業会計決算の認定について	//
議員提出議案第 3 号	日田市議会決算審査特別委員会の設置について	原案可決（全会一致）
議員提出議案第 4 号	日田市議会議事規則の一部改正について	//
議員提出議案第 5 号	日田市議会委員会条例の一部改正について	//
議員提出議案第 6 号	議員派遣の件について	//

令和6年第3回定例会 賛否の状況

議案番号	議決結果	賛否		会派名等、議員名及び賛否の別 ※1																				
		賛成	反対	市政クラブ						新世ひた				市民クラブ				日本共産党	公明党	無所属				
				岩見	財津	梅原	原田	宮崎	中原	崎尾	石橋	坂本	居川	三苫	佐藤	井上	溝口	梶原	中島	今井	大谷	日隈	坂本	松野
議案第 70 号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○

※1 「○」は賛成、「●」は反対（不賛成）を表します。

※2 議長（三苫誠）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。



賛否の主な討論の内容

■議案第70号（反対討論）

本議案は、政府が今年12月2日で、被保険者証を廃止することを決めたことから、大分県後期高齢者医療広域連合規約の第4条別表第1に定める、市町村が行う引き渡し及び返還受付事務について、被保険者証及び資格証明書を資格確認書等と改正するものである。

しかし、健康保険証からマイナ保険証への移行の前提となるマイナンバーカードの保有率は、7月末で大分県が76.4%、日田市が75.9%であり、マイナ保険証の利用は全国で6月が9.9%、5月から7月の利用促進月間後の8月でさえ12.43%となっている。

全国保険医団体連合会は、9月19日、今年5月以降に全国の7割の医療機関で、マイナ保険証に関わるトラブルが起きているとの調査結果を公表している。全国保険医団体連合会の竹田智雄会長は、「トラブルが生じて、現行の保険証が併用されていれば、10割を請求される無保険扱いは解決する、国民皆保険を守るために、政府は一刻も早く保険証を残す決断をすべきだ」と強調していることなどから、政府の健康保険証廃止を前提とする本議案について反対するもの。

ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

9月定例会の会議録は、12月上旬から閲覧することができます。



本会議のテレビ中継

一般質問はKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。





令和6年第3回定例会では、9月10、11、12日の3日間にわたり一般質問が行われ、17人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

一般質問

質問

市の森林Jークレジット制度
取組スケジュールは？

回答

令和7年施業履歴作成、令和8年登録申請、令和9年認証と考えている



新世ひた

石橋 邦彦 議員

質問 日田市が森林Jークレジット認証を受ける意義は何か。

部長 地球温暖化への取組PR効果。林業経営基盤強化・林業の成長産業化の後押し等が考えられる。

質問 できるだけ早く認証を受ける事が林業のまち日田をアピールすることになる。そのための体制作りはできないか伺う。

部長 早く認証を得るために、施業履歴、履歴照合作業等、早急に取り組む。

質問 ふるさと納税に係る中間業者選定状況を伺う。

部長 6業者より企画提案があり、(株)スチームシップを選定。

質問 中間業者の概要、役割及び体制を伺う。

部長 平成27年設立の地域密着型ふるさと納税支援事業者で49自治体との取引実績がある。返礼品開拓、ウェブページの立ち上げ、返礼品登録、代金請求の一括管理、寄附者へのアフターフォロー業務を行う。また専任の社員が日田市に常駐する。



日田の美林

議会をご覧になりませんか

会議は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。皆さんのお越しをお待ちしています。





一般質問

質問

生ごみ分別を続けて、生ごみの堆肥化施設が必要ではないか

回答

高額な建設費と臭気問題があり難しい



日本共産党

日隈 知重 議員

質問 生ごみの分別収集をやめて、焼却処理することに対する市民の意見募集の結果は。

市長 75名から貴重な意見をいただいた。生ごみ焼却に賛成が32名、反対が43名と、少し反対意見が多かった。

質問 生ごみの分別収集をこれから続けて、生ごみを堆肥に変えて活用する施設を考える必要があるのではないか。

部長 高額な建設費用に加えて建設地周辺の臭気の問題がある。生ごみと牛糞の混合による堆肥生産は難しい。

質問 生ごみ分別をやめると燃やせるごみが2300トンも増え、新清掃センターの焼却炉も

大きくなるのではないかと。部長 家庭や地域での生ごみ堆肥化を推進し、燃やせるごみの

50%を占める紙の分別を徹底し、リサイクル率を高める。

質問 この他、放課後児童クラブの支援員の待遇改善について質問した。

2006年 4月	バイオマス資源化センターで生ごみ処理を始める
2016年 3月	新たな生ごみ処理施設の検討を始める
2024年 5月	議会に生ごみを焼却処理する方針を説明する
2024年 6月	「広報ひた」でパブリックコメントを募集する
2024年 6月	生活環境影響調査費で約500万円を予算化する
2024年 8月	「市民の会」が生ごみ資源化の継続を要望する

生ごみ分別から生ごみ焼却に方針を変えたあとの流れ

一般質問

質問

新清掃センター等の一体的な見直しについて伺う

回答

市民の声を真摯に受け止め、説明責任を果たす



無所属

高倉 貴子 議員

質問 見直し方針決定後の説明会やパブリックコメントに寄せられた市民の意見をどのように受け止め、分析を行ったのか。

部長 臭気への不安や環境政策後退、方針転換後のパブコメ実施への批判など様々な意見をいただいた。現在、策定中の一般

廃棄物処理計画にも反映させる。

質問 生ごみ分別収集やバイオマス資源化センターの検証、今後の取組について伺う。

部長 生ごみ分別の先進的な取組のほか、再生エネルギーの活

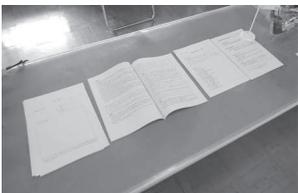
用、市外からの視察など成果があったが一方で、施設維持管理の難しさがあった。今後は家庭

などでのコンポスト化への補助制度検討や紙など資源ごみの分別等で、ごみの減量に取り組む。

質問 川開き観光祭でのディスプレイ 川開き観光祭でのディスプレイ

の波及効果も検証していくべき。

今後の取組へ



パブリックコメント



一般質問

質問

医療的ケア児・者の避難所設置の考え方は？

回答

医療的ケア児・者を受入れ可能とする避難所の設置を検討する



市民クラブ

中島 章二 議員

質問 非常用電源が設置されている施設への避難所設置はできないのか。

部長 大規模な災害時には長期停電も想定され、人工呼吸器など必要な方の電源確保が命にかかわる重要なことと認識している。医療的ケア児・者受入れ可能な避難所設置を検討する。

併せて文部科学省が実施している医療的ケア看護職員配置事業の活用について検討を進めている。

質問 認知症高齢者等個人賠償責任保険への加入について伺う。

市長 以前から提案いただいていた認知症の方や家族が住み慣れた地域で安心して暮らしているという観点から必要なものと考えており、実施に向けた検討を進める。



一般質問

質問

新型コロナウイルスワクチンを本当に有効と捉えているのか

回答

評価は国においてなされることから、答弁は差し控えたい



新世ひた

居川 太城 議員

質問 新型コロナウイルスワクチンの現在まで国が行っている予防接種健康被害救済制度の認定数と死者の認定数を伺う。

部長 新型コロナウイルスワクチン感染予防接種被害で認定されたのが7458件、死亡一時金等の件数は618件である。

質問 厚生労働省が予防接種健康被害救済制度の対象となる24ワクチンの認定数は、統計を始めた昭和52年から累計で示しているが、新型コロナウイルスワクチン以外の全てのワクチン合計の健康被害認定数と死者の認定数を伺う。

部長 令和3年末で認定者数は3522件、死亡一時金等の件数は151件である。

質問 新型コロナウイルスワクチンだけで認定者は約2倍、死亡数は約4倍である。本ワクチンを本当に有効と捉えているのか。数値や結果からリスクとリターンの観点から伺う。

部長 評価に対する答弁は差し控えたい。





一般質問

質問

口腔ケアを推進するために、県に働き掛けをしてはどうか

回答

普及啓発に必要な場合は、県との連携・働き掛けを行います。



市民クラブ

今井 美保 議員

質問 口腔ケアは誰もが元気に

過ごすために必要なものである。現在、日田市ではどのような取組をしているのか。

部長 乳幼児期から高齢期の方を対象に、歯の健康に関する正しい知識の普及啓発や歯科検診等を、関係機関とともに実施している。

質問 口腔ケアには歯科検診が必要であるが、近くに歯科医院がない地域に住んでいる方々の要望についてはどう考えているか。

部長 すぐに新たな対応という

のは厳しい状況である。

質問 大分県は無歯科医地区が全国で2番目に多い。宮崎県の歯科診療、健診・災害対策支援の機能を備えた歯ッピーひむかの取組を参考にして大分県に働き掛けてはどうか。

部長 口腔ケアの普及啓発の取組にこういったものが必要だというような場合は県との連携、もしくは働き掛けを行いたい。



一般質問

質問

野良猫問題の解決には情報収集と支援団体との連携が必要ではないか

回答

西部保健所との連携、支援団体等と協議を重ね解決に努める



新世ひた

佐藤 孝彰 議員

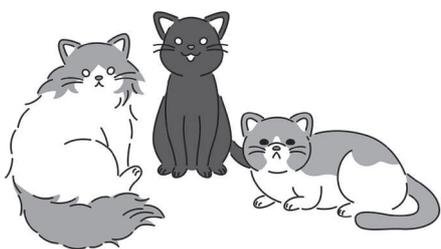
質問 問題解決に不可欠な支援団体に対する補助などはできないのか。

部長 支援団体への補助事業は県や他市の影響も踏まえ十分な協議が必要となることから、慎重に進めたい。

質問 猫の多頭飼育崩壊の問題は、いち早い情報収集とその対応次第で防止できると思うが、どのように考えているのか。

部長 動物の愛護と適正飼養に関しては、県や民間ボランティアとの連携が非常に重要だと考えている。まずは情報提供、情

報収集を行い、市役所内部での各部署との連携、民間ボランティアとの連携、また、県との連携の在り方について、さらには、先進的に取り組んでいる他市の状況などについて、財政的な支援状況を含めたところで調査を進めていく。





一般質問

質問

自主財源の確保の重要性についてどう考えているか

回答

行財政運営における自主性と安定性の観点から非常に重要と考える



市政クラブ

中原 晴剛 議員

質問 法定外税を新設し、自主財源を増やす考えはないか。

部長 課題があることから、現時点では考えていない。

質問 市営駐車場を有料化する考えはないか。

部長 公園や豆田地区の駐車場は、利便性を高める観点や観光消費の拡大につながる観点から有料化は検討していない。

質問 日田市にゆかりのある諫山創氏に日田市独自のキャラクターデザインをしていただき、日田市公認キャラクターを新規作成し、活用する考えはないか。

部長 新規作成し、活用するためには、どの程度の経済効果が見込めるかなど、慎重に検討していく必要がある。

質問 若者が残れる、戻れるという目標に向けて、新規のコンテンツ作成は必要だと考えるが市長の考えを伺う。



市長 新しい取組をしないとけないと思う。従来の取組に加えて何ができるのか、しっかり考えていく。

一般質問

質問

地域の公共交通について何か新しい施策を考えているか

回答

地域に最も効率的で使いやすい移動手段を構築していく



市政クラブ

岩見 泉哉 議員

質問 周辺地域で一番困っている地域は天瀬地区だと思う。天瀬にはタクシーもない。高齢者で交通利用したい方々は玄関から目的地までの利用だと思うが何か新しい施策を考えているか。

部長 地域に最も効率的で使いやすい移動手段を構築していく。

質問 兵庫県養父市の公共交通施策を視察したが、市も視察に行き、養父市の施策を参考にできないか。

市長 全国には様々な事例がある。地域にとって最も効率的で使いやすい仕組みを構築したい。

また、日田市では高齢者等移動支援体制整備事業を進めている。実施に前向きな地域も出てきているため、まずはこの地域と住民支え合いの仕組みづくりに取り組む。

質問 国道386号線の三郎丸橋が被災し、日田市の重要な道路が遮断された。日田市管理橋の点検はできているのか。

部長 714橋があるが点検の結果、緊急に処置をする橋梁はない。





一般質問

質問

带状疱疹ワクチン接種の助成
に取り組むべきではないか

回答

他の自治体でも広がってきて
いるとのことなので検討する



公明党

松野 勝美 議員

質問 厚生労働省の専門委員会
が、定期接種化は差し支えないと
結論づけた带状疱疹ワクチン接種
の助成に、取り組むべきではない
か。

部長 引き続き他の自治体の取組
や厚生労働省の検討状況等も注視
していきたい。

質問 ワクチン接種をすることで
医療費の削減が期待でき、個人負
担の軽減にもなる。本人の安心・
安全が一番大事だと思うがどう
か。

市長 必要性はよくわかった。他
の自治体でも広がってきていると

のことなので検討する。

質問 インフラの老朽化対策と
してドローンの活用は、有効な
のか伺う。

部長 ドローンなどの新しい技
術を活用した点検は、コスト
削減を図る上でも重要であり
検討することとなっている。

質問 この他、農作物の猛暑の
影響についてなど質問した。



一般質問

質問

賃金引き上げの機運が高まっ
ている中、市の役割は何か

回答

企業誘致や観光誘客を図る
ことで市内経済の活性化を促
し賃上げ機運につなげる



市民クラブ

梶原 信幸 議員

質問 国・県の賃上げ補助制度の
活用状況を伺う。

部長 県全体と比較すると、現時
点では市内事業者からの申請件数
は少ない。

質問 申請件数が少ない要因をど
のように分析しているのか、また
そのための対策を伺う。

部長 補助制度が認知されていな
いこと、申請手続きが煩雑である
ことが考えられる。そのため、市
ビジネスサポートセンターをはじめ
め、商工会議所、商工会と連携し
て周知や利用促進に努める。

質問 事業者の負担軽減のため、

国・県補助事業に対する市の補
助率の上乗せが必要と考えるが
どうか。

部長 現時点では考えていない。
質問 この他、地方自治法改正
に伴う国と自治体との関係、投
票率向上対策について質問した。



豆田の賑わい



一般質問

質問

豆田地区花月川河川工事で
仮橋を架けない理由は何か

回答

左岸の市道が狭く交差点が
増え渋滞も懸念されるため



日本共産党

大谷 敏彰 議員

質問 月隈公園駐車場から来る

観光客や住民のために、仮設の
歩道橋は必要ではないか。

部長 仮設歩道橋は、国に再度
検討してもらうようにする。

質問 一新橋が工事中の3年間
は大型バスの出入りが困難で制
限される。商店街の営業に影響
が出るが市はご対応するのか。

市長 地元住民や店の意見を伺
いながら、状況に応じて国にも
しっかりと働き掛けていきたい。

質問 ひきこもり支援について
は、市内の実態調査が必要では
ないかと思うがどうか。また当

事者にとって一番近い影響を与

える家族の支援が必要ではない
かと思うがどうか。市の今後の
取組の方向性を問う。

部長 実態調査の実施を検討す
る必要がある。市はひきこもり
支援相談窓口を設けて、当事者
や家族の支援に取り組み、家族
会等の研修費の補助等を行って

きた。今後は包括的な支援体制
も見据えて支援の充実に取り組
む。



一般質問

質問

中山間地等直接支払制度
の継続要望を国等に働き掛
けているのか

回答

制度内容等の把握や地域移
行を十分踏まえ本制度の継続
を働き掛けたい



市政クラブ

原田 裕文 議員

質問 本市において集落協定は減
少傾向にあると思うがどうか。

部長 本市では第4期から第5期
の切り替え時にやめた集落が9集
落。廃止理由として高齢化や活動
継続等の不安からの解散となって

いる一方、4集落が新たに取組を
進めている。

質問 協定農業者の人数と年齢構
成の割合を伺う。

部長 全協定が108集落で、参
加人数が2063人。年齢構成割
合では、65歳未満が約36%、65歳

以上が約64%で高齢化が進んでい
る。

質問 本市での廃止意向のある
集落協定や未実施集落に対して

の広域化の取組について伺う。

部長 集落において広域化の取
組は進んでいない状況だが、第
6期の取組の中で、各振興局内

で説明会を行い、広域化の取組
を進める。

質問 この他、日田市公共施設
等総合管理計画について質問し

た。





一般質問

質問

放課後児童クラブの一括委託の進捗状況は？

回答

本年11月より10クラブの運営を公民館運営事業団へ一括委託する



市民クラブ
井上 正一郎 議員



質問 残りの9児童クラブの運営の一括委託はいつになるか伺う。

部長 今後協議を進め、令和7年4月か令和8年4月のいずれかを移行開始予定としている。

質問 日田市公民館運営事業団の受入れ体制を伺う。

部長 事務所はアオーゼの2階に放課後児童クラブ部門として事務室を設置し、公民館運営事業団の事務局長が責任者として事業を統括している。また、日田市からの派遣職員2名体制で移行の準備を行っており、これ

に加え6月からは、児童クラブの業務経験者1名を臨時職員として雇用し、準備体制を整えている。

質問 この他、これまでの度重なる梅雨前線に伴う大雨災害の、特に小野地区における河川の災害復旧の進捗状況について質問した。

学童保育



一般質問

質問

日田市の宿泊税導入について検討しないのか

回答

現時点では慎重に検討する必要がある



市政クラブ
梅原 竜也 議員



質問 現在12の自治体が宿泊税を導入し、30を超える自治体で検討が進んでいる。日田市においても、宿泊税を検討する価値はあると思うが市の考えを伺う。

部長 宿泊税の導入に当たっては、課税の目的や財源の必要性と使途の明確化、費用対効果の検証、課税対象となる宿泊者の範囲の検討、課税に伴う宿泊者への影響や課税事務の負担に対する事業者や関係者への十分な理解を得ることができかなど様々な課題があるため、現時点では新設は考えていない。

質問 宿泊税のような法定外税は、自治体がその地域に限って課税する課税自主権の一つである。財源の穴埋め策として検討をお願いしたい。

市長 様々な検討しなければいけない課題がある。宿泊税によって宿泊者が減るようなマイナスの影響も考えられる。慎重に検討する必要がある。
質問 この他、ふるさと納税、ラスパイレス指数、ヤングケアラー支援について質問した。





一般質問

質問

中学生における国語の学力低下の対策は？

回答

児童生徒の学習状況の把握と不読率の解消に努める



市政クラブ

崎尾 亮介 議員

質問 国語の全国テストの結果

が芳しくなかった。読書の質を上げるカリキュラムが必要ではないか。

質問 指導例の一つとして本の内容を自分の言葉で要約するものがある。また、読書意欲を引き出すような授業に取り組んでいる。

質問 児童生徒のタブレット端末の習熟に差がでることを懸念しているが対策は考えているか。

教育長 専門の職員を置き教師の研修を実施し、児童生徒の習熟に差がないように努める。

質問 言語能力と規範意識には

相関関係があると考えられ、言語能力の低下が規範意識の低下につながる懸念がある。一方、

地元には、横断歩道で止まってくれた車の運転手に対して脱帽する習慣があり、誇らしく思う。その教育に感謝する。規範意識は回復傾向にあるということなので、引き続き児童生徒を見守っていたきたい。

質問 言語能力と規範意識には

相関関係があると考えられ、言語能力の低下が規範意識の低下につながる懸念がある。一方、地元には、横断歩道で止まってくれた車の運転手に対して脱帽する習慣があり、誇らしく思う。その教育に感謝する。規範意識は回復傾向にあるということなので、引き続き児童生徒を見守っていたきたい。



一般質問

質問

市役所の窓口で軟骨伝導イヤホンを導入すべきでは？

回答

関係各課と導入について協議を行い検討していく



公明党

坂本 茂 議員

質問 市役所の窓口では、耳の聞こえにくい方に対して、どのような対応をしているのか。

部長 耳元に近づいて話したり、筆談で会話、説明をしている。また、よく使う言葉や文字、絵などが書いてある指差しコミュニケーションボードやスマートフォン、タブレットなども活用しながら対応している。

質問 軟骨伝導イヤホンは、大声で話さないため、誤解を受けられることなく、来庁者もよく理解して、安心することができ、小声でもはっきり聞こえるため、

質問 軟骨伝導イヤホンは、大声で話さないため、誤解を受けられることなく、来庁者もよく理解して、安心することができ、小声でもはっきり聞こえるため、

質問 軟骨伝導イヤホンは、大声で話さないため、誤解を受けられることなく、来庁者もよく理解して、安心することができ、小声でもはっきり聞こえるため、

周囲に個人情報や相談内容を聞かれることもない。また、耳の後ろにかける仕様となっており、消毒しやすい形のため清潔に使うことができる。市として導入の考えを伺う。

部長 窓口でコミュニケーションを図る手段として有効と思われる。関係各課と導入について協議を行い、検討していきたい。





報告
各委員会の
議案等の審査結果

総務環境委員会

令和6年度日田市一般会
計補正予算8億97001
万1千円を全額可決

今回の主な歳入の補正は、児童手当の拡充や、公共土木施設災害復旧事業などに伴う、国庫支出金4億4477万1千円の増額が主なものです。

●公金振込手数料有料化事業

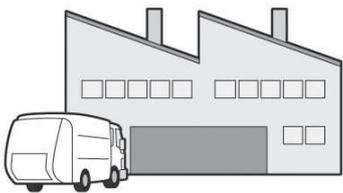
本市指定金融機関である大分銀行が行う公金事務のうち、各金融機関口座への振込に係る事務が、令和6年10月から有化されることに伴い、必要となる手数料を大分県統一の単価にて措置するものです。これまで無料で行われてきた公金振込手数料が有料となり、新たな財政負担が生じることから、国に対し、全国市長会などを通じ、手数料に対する交付税措置などの財政

支援の働きかけを行うよう要望しました。

●環境保全費

本事業は、環境審議会において、新清掃センターなどの一体的見直しに関連する「一般廃棄物処理基本計画」の策定を含めた廃棄物全般に係る審議等が必要となったため、審議会の開催回数を、当初予定の2回から4回へ増加するため委員報酬などの費用を増額するものです。

環境審議会においては、市の基本路線を丁寧に説明し、審議会からの答申を受けた後の、市の決定事項については、市民に対して、迅速かつ丁寧に周知を行うよう要望しました。



教育福祉委員会

給付型奨学金に関する条例を全会一致で可決！

●日田市みどりの給付型奨学金

これまで日田市の奨学金は、貸与型のみでしたが、今回、寄附金を財源とした返済の必要のない給付型奨学金条例が制定されました。

高等学校又は高等専門学校は10万円、専修学校又は大学は20万円、入学に必要な資金が給付されます。給付型奨学金の創設は学習意欲のある生徒にとってメリットが大きく、喜ばしいものであるといった賛成意見が多数出されました。募集についてはこれまでの奨学金と同じ時期を予定しています。

●放課後児童健全育成事業

本事業は、放課後児童クラブの運営一元化や常勤支援員配置の改善に係る国の補助基準額の創設等に伴い、運営費用を増額

するものです。放課後児童クラブの運営に当たっては、支援員としての経験が豊富な方を、クラブ全体を管理するリーダーとして、本部に複数名配置することが必要であるという意見が出されました。移行期間において関係機関と十分な運営体制の構築を図るよう強く要望しました。

●定額減税補正給付金給付事業

今回の給付事業の補正は、支給対象者が当初の見込みを上回ったことに伴う、給付金及び事務費の増額です。国から算定ツールが示されていなかったために、市独自の算出方法で行ったことが見込み違いにつながったものです。今後は算出ミスを起こさないように、チェック体制の再構築を行うよう付言しました。





産業建設委員会

国道386号三郎丸橋に
添架する上下水道管路の
仮設工事費等を承認！

●専決処分（令和6年度日田市
水道事業会計補正予算）

●専決処分（令和6年度日田市
下水道事業会計補正予算）

本案は、令和6年6月30日か
らの大雨により被災した国道3
86号三郎丸橋に添架している
上下水道管路について、仮設配
管の設置工事費等に関する費用
を専決処分したものであり、早
期の対応を図るため必要な措置
と認め、原案のとおり承認しま
した。

●進撃の巨人を活用した誘客促
進事業

本事業は進撃の巨人を活用し
た取組を展開することにより、
日田市の認知度の向上と誘客促
進を図るもので、今回の補正は
進撃の日田WEBサイト等の運
営継続と、日田駅南広場等にお

ける「進撃の巨人」を活用した
装飾に要する費用を増額するも
のです。事業実施に当たっては、
進撃の日田WEBサイトやアプ
リのコンテンツの充実を図り、
最大限の事業効果に繋がるよう
要望しました。



大山ダム「進撃の巨人 エレン、ミカサ、アルミンの少年期の銅像」

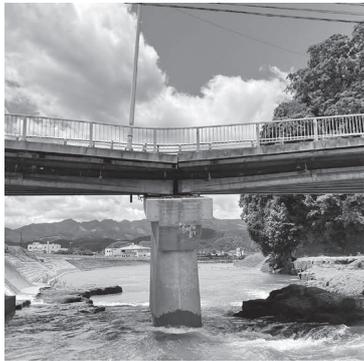


議会のういき



国道386号三郎丸橋の
被災にかかる支援等に向
けた取組

南友田の三郎丸橋が被災し、
7月2日（火）から全面通行止め
となっております。国道386号
は日田市民の経済や生活に欠か
せない道路です。三郎丸橋には
上下水道管を添架しており、1
日も早い復旧が必要であること
から、早期復旧に向けて、7月
4日（木）議長と市長が九州地方
整備局を訪問し、早期復旧への
対応を、お願いしました。



被災した三郎丸橋



また、7月5日（金）は、現地
視察や国・県との災害復旧に向
けての意見交換会を行い、7月
11日（木）には、日田市都市整備
課、上下水道局から三郎丸橋の
被災の現状報告及び今後の対応
についての説明を受けました。



説明会の様子



さらに、7月19日(金)には、議長と市長が大分県知事を、7月23日(火)には、国土交通大臣を訪問し、三郎丸橋の被災にかかる支援等をお願いしました。



県知事へ支援のお願い

各種団体との意見交換会を実施

各種団体との意見交換会を実施しています。これまでに、日田地区LPガス協議会、老人クラブ連合会、日田旅館組合、住民自治組織中津江振興協議会と、活発な意見交換会を実施しました。

日田市議会議員研修会を実施

日田市議会での議員研修会を8月7日(水)に実施しました。今回は、株式会社廣瀬行政研究所の廣瀬和彦氏を講師に招き、「議会基本条例及び議員定数、議員報酬」をテーマとした研修会を行いました。



研修会の様子

大分県民スポーツ大会

議員ソフトボール競技・陸上競技

大分県民スポーツ大会が開催され、8月24日(土)に議員ソフトボール競技、9月8日(日)に陸上競技へ参加し、熱戦が繰り広げられました。議員ソフトボール競技は、日田市議会チームにホームランが出るなど、ナイスプレーができましたが、惜しくも最終回に逆転され1回戦敗退となりました。陸上競技は、4×100mリレーが4位、100mは3位となり、表彰台にのぼることができることができました。



試合終了後の集合写真

秋の全国交通安全運動
—議員が街頭活動—

日田市議会では、毎年春と秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動を行っています。今年も、日田警察署や大分県交通安全協会日田支部のご協力をいただき、秋の全国交通安全運動期間中の9月26日(木)午後5時過ぎから、市役所前交差点で車の運転手や歩行者などに交通事故防止を呼びかけました。



秋の交通安全開始式の様子





令和6年度 日田市議会 こども議会体験会

令和7年 2月16日(日)

午前10時から(2時間程度)

日田市議会議場(市役所3階)

参加者
募集

■対象者

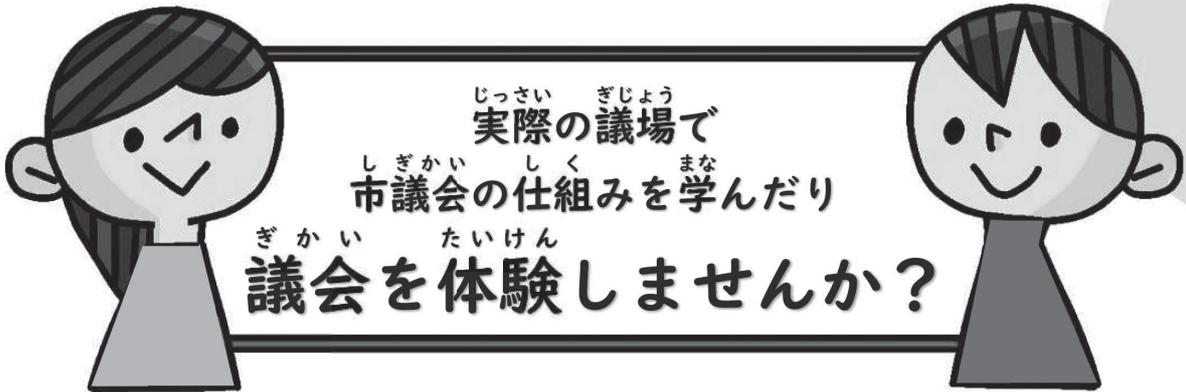
- ・市内に在住または在学する、原則として小学校4～6年生とその保護者

■募集人数

- ・12組(親子2名1組で、申込多数の場合は抽選)

■内容

- ・議会の役割の説明、議場見学、本会議の体験、意見交換



■申込方法(ホームページ、メール、電話、ファックス)

メールや電話、ファックスの場合は

- ①子どもの氏名(ふりがな)、②学年、③住所、④学校名、
- ⑤議長役・議案について質問する議員役を希望するかどうか、
- ⑥議会や議員の仕事について質問したい内容、
- ⑦保護者の氏名、⑧電話番号、⑨メールアドレスをお知らせください。



【申込フォームへ】

申込期限

12月16日(月)

詳細はホームページをご確認ください。
不明な点など、お気軽にお問合せください。

日田市議会事務局 議事係
 電話番号 | 0973-22-8214
 FAX | 0973-22-8249
 アドレス | gikai@city.hita.lg.jp





ひた市議会だより



日田市教育委員会委員の任命

次の方を任命することに同意しました。

山崎 清男氏 (大分市)

日田市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱

次の方々を委嘱することに同意しました。

橋本 成人氏 (城内新町)

田邊 徳子氏 (隈2丁目)

一木 俊廣氏 (淡窓1丁目)

佐藤 香代子氏 (天瀬町)

後藤 浩介氏 (三本松1丁目)

人権擁護委員の推薦

次の方々を推薦することに同意しました。

河津 栄次郎氏 (上津江町)

川内 ちえみ氏 (中津江村)

佐藤 香津子氏 (前津江町)

櫻木 恭子氏 (丸山2丁目)

石井 美雪氏 (城町2丁目)

第4回(12月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

11月29日(金)	本会議 (議案説明)
12月 6日(金)	本会議 (一般質問)
9日(月)	
10日(火)	
12日(木)	本会議 (議案質疑)
13日(金)	委員会 (議案審査)
16日(月)	
17日(火)	
19日(木)	本会議 (討論・採決)

公職選挙法(寄附行為)に関する Q & A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

Q 自治会や老人会等の各種団体の総会に案内を受けた議員が、ご祝儀やお酒を持参して出席することができますか。

A ご祝儀やお酒は寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

Q 地区のお祭等に際し、議員がお酒、ご祝儀を出すことができますか。

A 寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

この他、議員が、地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病氣見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○FAX
22-8249

○メール
gikai@city.hita.lg.jp





お話を伺いました

今回は日本スロージョギング協会認定アドバンスインストラクターの木村猛さんにお話を伺いました。

スロージョギング

木村さんは日本スロージョギング協会認定アドバンスインストラクターの資格を有し、日田市健康保険課からの業務委託でスロージョギング教室を開催し、日田市ステップ・健康運動リーダーとしても活動されています。スロージョギングは、会話しながら誰にでもできる健康的な運動です。健康寿命を伸ばすお手伝いができればという思いから月に一度、教室を開催されていますので、是非、ご参加くださいとのことでした。



スロージョギング教室



参加募集

様々な場面でご活躍

木村さんは淡路町自治会長や、長年勤めた消防署並びに東日本大震災緊急消防援助隊員としての経験と、防災士の資格を生かし、昭和学園では防災教育などの非常勤講師をされています。また、日田市議会の議員ソフトボールのコーチも務めていただいています。

教育理念

議員ソフトボール競技の指導に当たり木村コーチには、試合経過とコーチの所感を詳細に記した『木村メモ』というものがあります。その木村メモをもとに振り返りをし、締めくくるといのがここ数年の通例となっています。

詳細なメモは丁寧な観察で成り立っており、その観察力で試合中の選手のプレーを大きな声で称えていたのが印象的でした。お話によると、指導において『褒める』をとても大事にされているようです。自身の経験から

褒めることで場の空気がよくなり、好循環が生まれ、いい結果が得られたとのことでした。競技外においても褒められた個人は、自己肯定感が高まり生活の質も向上するようです。

具体的には、子ども会ソフトボールの指導で、普段は口数の少ない子が、食卓でソフトボールの出来事を明るく楽しそうに話してくれるようになったと保護者の方から教えていただいたそうです。

実際、議員ソフトボールにおいても常にいい空気でプレーできていたのは、木村コーチの配慮によるところが大きかったと感じています。



試合中選手を称える木村コーチ

編集後記

木村さんと議員ソフトボールでお会いして2年になりますが、いつも笑顔で精力的に市の健康を支える活動をされている姿に憧れにも似た敬意を抱いています。私からみた木村さんは『生きる』を体現され、それを日田市に還元されている方です。身体的健康はスロージョギングをはじめとするスポーツ活動で貢献し、精神的健康は先述の『褒める』ことでの自己肯定感を与え、命を守ることに關しては消防勤務の経験から防災の講習もされています。木村さんは活動を通して健康寿命の延伸を掲げられています。日田市の健康寿命は県内での順位が芳しくなかったのですが、ここ数年は大きく延伸しています。木村さんの活動に感謝し、今後、さらなるご活躍を期待いたします。

(議会報編集委員会委員長

崎尾亮介)

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎028214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。